

港南造形タイムズ

第25号

絵画部・写真部共催スケッチ会&撮影会

6月7日(火)創立記念日に、絵画部・写真部共催で名村造船所跡地スケッチ&撮影会を実施しました。前回の中之島公園スケッチ会(残念ながら雨天)に続き本年度2回目スケッチ会の企画。朝一番は小雨で開催が危ぶまれましたが、天気は何とか持ちこたえてくれました。



名村造船所跡地は大阪市住之江区の木津川河口の旧造船所で、学校からは30分以内で行けるところです。平成19年に経済産業省の近代化産業遺産に認定されました。

対岸に中山製鋼所を臨む廃墟のような独特の風景は、様々なジャンルのアーティストを刺激し、映画のロケ地にもなりました。敷地内には船舶設計のための施設を利用した BLACK CHAMBER というギャラリースペースがあり、舞台公演、音楽ライブ、現代アート展示、パフォーマンス等、様々なイベントが開催されています。

当日はそれらの施設も見学させていただき、生徒達の目は興味津々、シャッターを押しまくっていました。

参加者は絵画部、写真部の生徒を中心に35名、きっとよい取材ができたはずですよ。



体育祭♪♪大いに盛り上がりました♪♪

6月3日に体育祭を実施しました。

造形専門高校ならではの先生の似顔絵を6分で仕上げる「走れ、未来のアーティスト」や先生チームも参加した「クラス対抗リレー」で大いに盛り上がりました。

午後一番には、伝統の応援合戦が繰り広げられ、応援合戦の後には、各団からマスコット（チームシンボル）の解説もありました。



<マスコットアピール>

今年のマスコットは3団で何か面白いことをしようと話し合いました。まず東日本大震災のこともありテーマを「つながり」、コンセプトは「仲間であり良きライバル」から桃太郎の犬・猿・雉を妖怪風にしてみました。そして3団共通で目に細工をしたのです。

紅団は口元の色調と目の立体がポイントです。生きているかのように光沢ある目に、カラフルな色調の口元。他の団色をくわえさせているというのは一番挑戦的だと思います。（団長 3-1 矢田夏乃）

輝団は紅・碧両団の構図を活かし迫力のある構図にしました。他の団と違い目を奥に沈めて、どの位置でもこちらを向くように見える細工をしました。（団長 3-3 増田純子）

碧団は顔の部分の色を迫力のあるように、碧団らしくするのに苦労しました。そして立体的にするための目の細工で形など、最後までこだわりました。（団長 3-4 別府雅子）

今回のマスコットは例年よりもまとまりができていたと思います。来年以降も遊び心あふれるマスコットにしてほしいと願っています。



全国から29の美術系大学・短大が 港南造形に結集！

6月11日（土）12時から本校「南館」を会場として、「全国美術系大学・短期大学合同説明会」を開催しました。本校の参加者は、生徒が約220名あまり、保護者が約90名。また、本校以外の公立私立高校の生徒・保護者・教員等合わせて70名の来場がありました。

“ブース形式”の説明会場では、PCによるデモンストレーションや卒業制作の作品集などを使った教育内容の説明に加えて、入学試験の作品の展示や入試に関する詳しい説明が行われ、自分の作品を持ち込んで大学の教員に批評・指導をしてもらっている生徒もいました。

また、80名を超える本校生が、前日の会場の設営、当日の説明会の運営、会場の撤収にボランティアとして参加しました。



参加大学・短期大学

＜国公立＞滋賀大学・京都市立芸術大学・京都教育大学・大阪教育大学
広島市立大学

＜私立＞東北芸術工科大学・東京造形大学・東京工芸大学・多摩美術大学
武蔵野美術大学・日本大学・女子美術大学・女子美術大学短期大学部
名古屋芸術大学・名古屋造形大学・成安造形大学・京都嵯峨芸術大学
京都嵯峨芸術大学短期大学部・京都精華大学・京都造形芸術大学
京都美術工芸大学(認可申請中)・京都伝統工芸大学校・奈良芸術短期大学
大阪芸術大学・大阪芸術大学短期大学部・大阪成蹊大学
大手前大学・近畿大学・神戸芸術工科大学・宝塚大学